

## 9月補正予算案(特別給付金追加分)の概要

[9月市議会定例会]

## ◎一般会計

補正予算額	540,798千円	予算累計額	52,295,956千円
-------	-----------	-------	--------------

## 〈補正内容〉

○電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業 [所管：社会福祉課]

(予算書事業名：電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業)

540,798千円

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(令和4年度住民税均等割非課税世帯)に対し、価格高騰緊急支援給付金を給付するとともに、実質的に住民税非課税と同等の世帯(予期せず令和4年1月以降の家計が急変し、直近の収入が非課税相当の水準に下がった世帯)に対しても同様に給付するもので、全額国庫支出金をもって賄うもの

## 1 給付額

1世帯当たり5万円

## 2 支給対象

次の(1)または(2)に該当する世帯の世帯主

## (1) 住民税非課税世帯

基準日(令和4年9月30日)における世帯員全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯

## (2) 令和4年1月以降の家計急変世帯

※ (1)は基準日時点、(2)は申請日時点において本市の住民基本台帳に記録されている世帯が対象

※ (1)(2)いずれも、住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯は対象外

## 3 対象世帯数(見込み)

(1) 住民税非課税世帯 … 10,362世帯

(2) 令和4年1月以降の家計急変世帯 … 88世帯

## 4 支給方法

(1) 住民税非課税世帯 … プッシュ型(確認書等返送必要)

(2) 令和4年1月以降の家計急変世帯 … 申請方式

## 5 経過

### ○ 令和4年9月9日 「第4回物価・賃金・生活総合対策本部」

電力・ガス・食料品等の生活必需品の物価上昇により、特に低所得世帯で大きな影響が出ている状況に緊急に対応する必要があり、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を新たに創設し、住民税非課税世帯に対して1世帯当たり5万円をプッシュ型で給付することとされる。

### ○ 令和4年9月20日 予備費使用についての閣議決定

令和4年度一般会計新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰対策予備費の使用について閣議決定される。

### ○ 令和4年9月26日 「令和4年度子育て世帯等臨時特別支援事業支給要領の改正について」(令和4年9月26日付け府政経運第394号 内閣府政策統括官(経済財政運営担当)通知)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金に係る交付要綱、支給要領等が示される。

#### <積算内容>

	所要額		現計額		補正額
会計年度任用職員給料	961	—	0	=	961千円
会計年度任用職員職員手当等	116	—	0	=	116千円
社会保険料	198	—	0	=	198千円
会計年度任用職員共済組合費	132	—	0	=	132千円
消耗品費(事務用消耗品等)	664	—	0	=	664千円
印刷製本費(広報チラシ)	187	—	0	=	187千円
光熱水費(電気代等)	190	—	0	=	190千円
通信運搬費(郵便料等)	3,864	—	0	=	3,864千円
手数料(振込手数料等)	1,219	—	0	=	1,219千円
システム開発委託料	5,640	—	0	=	5,640千円
電話回線開設業務委託料	194	—	0	=	194千円
コールセンター等委託料	4,604	—	0	=	4,604千円
使用料及び賃借料(事務備品)	329	—	0	=	329千円
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金					
	522,500	—	0	=	522,500千円
計					540,798千円